

杉戸町々々拾遺録

温古知新
杉戸の歴史を
こぼれ話
第28回

古墳時代の土師器について1

前回までは「古墳（墳墓）」を取り上げましたが、今回は古墳時代の土器に目を向けます。

古墳時代を代表する土器が「土師器」です。弥生土器の流れをくむ、うわぐすりをかけない素朴な土器です。つくり方は、ロクロ（回転台）を使わず、ひも状にした粘土を輪のように積み上げて成形するのが基本でした。なお、どのように焼いたのか、焼き上がりがどのような色になるのかといった点については、次回以降にあらためて取り上げます。

形のうえで目を引くのは、使い道ごとに器の形が分かれていることです。煮炊きのための「甕（かま）、貯蔵のための「壺（つぼ）」、食べ物を盛ったり供えたりするための「坏（たがひ）」、「高坏（たかづき）」というように、役割に応じた器種が揃っていました。こうした用途別の器のまとまりは、すでに弥生時代におおむね整えられ、土師器へと受けつがれて、いっそう形が定まっていきました。

そして、儀礼など特別な場では、特定の器種が決まった形で用いられた。日々の煮炊きに使う器と、儀礼に使用する器とが、しだいに使い分けられていったのです。

このような器の使い分けからは、当時の人々が、ふだんの暮らし（ケ）と、儀礼といった非日常（ハレ）とを区別する世界の見方を育んでいた様子がうかがえます。土器は、たんなる道具であることをこえて、信仰やものの意味を担う「しるし」として、暮らしと社会のなかに位置づけられていったと考えられます。



椿遺跡出土土師器

（社会教育課 町史・文化財担当編）



わが家のアイドル



掲載された方には**特製カード**をプレゼント！
皆さんのステキな1枚をお待ちしています！

詳しくは
こちら▶



こちらから
簡単応募！▶



いとうり
伊藤 凛人
ちゃん

令和8年1月3日生

お喋り大好きな
男の子です！



きりやま ゆきひろ
桐山 幸大
ちゃん

令和6年12月7日生

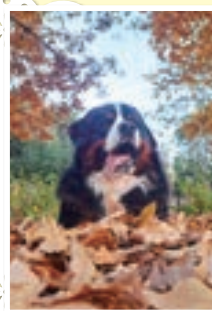
元気に
すくすく
育ってね！



くらもち
倉持 ティーダ
ちゃん

令和3年2月21日生

56kgの
甘えん坊です！



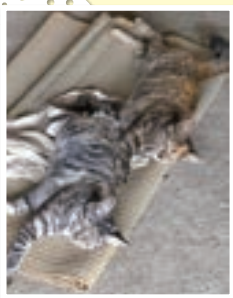
くらもち
倉持 ミニ
ちゃん

令和2年4月28日生

倉持 ポロ
ちゃん

令和2年4月28日生

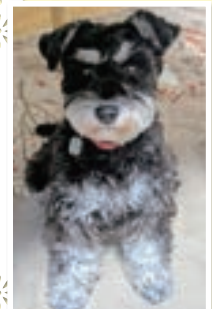
もふみが
深い！！



ながい
永井 こゆき
ちゃん

令和7年5月22日生

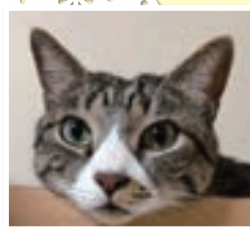
おヒゲでも
中身はピュアな
甘えん坊



はせがわ
長谷川 いくら
ちゃん

令和2年4月11日生

皆を笑顔に
してくれる
愛らしい
女の子です！



※大好評につき現在多くのご応募をいただいております。

掲載は受付順となりますので、応募から掲載までお時間がかかる場合があります。ご了承ください。



UD FONT
by MORISAWA

読みやすい書体であるユニバーサルデザイン
(UDフォント)を使用しています。



杉戸町
ホームページ



メール配信
「すぎめー」



広報スマホ版
マチイロ



杉戸町
公式LINE



杉戸町
公式X



杉戸町
公式Instagram